

医療法人社団憲仁会 中井記念病院ニュース

教育ミニセミナー 『エンゼルケア研修』実施報告

日時：令和8年1月15日（木）17時15分～17時45分

対象者：看護師 看護補助者

目的：エンゼルケアに関する知識・技術を学ぶ

内容：・エンゼルケアとは

- ・ご遺体の基本的な変化
- ・エンゼルケア場面における注意点
- ・エンゼルケアにおける看護師の役割
- ・エンゼルケア商品の紹介

講師：緩和ケア認定看護師 H 看護師長



エンゼルケアとは？

エンゼルケアは『死亡確認後的一切のケアがエンゼルケアとも呼ばれる“死後ケア”であり、その中でエンゼルメイク、グリーフケア、および死後の身体部分の整えが重なり合い、連動しつつ存在する』と定義されています。その中で死後の処置は『家族が最後の時間を過ごした後、遺体を清潔にし、生前の外観ができるだけ保ち、死によって起こる変化を目立たないようにするための処置』とされており、エンゼルケアの持つ“ケアを通して患者さんの尊厳を保ち、ご家族が悲嘆のプロセスを歩む時の慰めにつなげること”という目的をより良いものとできるよう、ミニセミナーが行われました。

まず「死後に起こるご遺体の変化」では、退院された後のご遺体の変化について紹介されました。退院された後、どのような変化が起こるのか理解しておくことでご遺体をケアする際に配慮すべき点がより具体的に考えられるようになります。病院で関わる私たちがあまり意識できていなかった退院後の様子を知る機会となりました。そして、エンゼルケア場面での注意点ではご遺体の状態によりケア方法を選択していく必要があり、これまで行ってきたケア方法が望ましくない場合もあるということやケアによる悪影響について学ぶことが出来ました。さらに、エンゼルケア場面でとても重要である“ご遺族に寄り添う”ということも改めて考える機会となり、大切な人をなくし深い悲しみの中にあるご遺族への対応にはコミュニケーション力や伝える力がどれほど大切になるか……など、ミニセミナー後にも参加者が意見を交わし合う様子がみられました。



人生の最後を迎えた患者さんとご遺族に寄り添うケアが行えるよう、今後も学びを続けていきたいと思います。

業務多忙な中、研修お疲れ様でした！！

医療法人社団憲仁会中井記念病院 教育委員会